

漁協による地域住民に向けた活動

—2014年度漁協アンケート調査から—

主任研究員 田口さつき

1 漁協調査について

漁業者の協同組合である漁協は、販売事業を中核とするなど、職能組合としての性格が強い。しかし、それだけでなく、組合ごとの濃淡はあれども地域社会の生活基盤を支える役割も果たしてきた。

当総研が実施した「2014年度漁協アンケート調査」(以下「漁協調査」)は、13事業年度に組合員や地域住民に対して取り組んだ活動について尋ね、漁協626組合と広域合併漁協^(注)の140支店・支所から回答をいただいた。その結果の概要を紹介する。

2 地域住民に向けた活動

漁協調査では、下枠の選択肢から、実施した活動全てに回答をお願いした。なお、以下では①～⑩の活動を地域住民に向けた活動と呼ぶ。

①伝統行事・祭り②海産物販売を行う地域のイベント(定期市と伝統行事・祭りを除く)③魚食普及活動④交流・教育活動(遊漁・マリンスポーツを除く)⑤地域住民への声かけ・見守り⑥地域住民の生活支援⑦寄付・募金・バザー⑧学校給食への海産物の提供⑨福祉施設等への支援⑩その他⑪特になし

この結果、「⑪特になし」と回答した100組合と全ての選択肢に無回答の15組合を除く、651組合(全体の85.0%)がなんらかの地域住民に向けた活動を行ったことがわかった。また、活動の種類は平均して1組合当たり3.13であ

った。

個々の活動においては、「伝統行事・祭り」(49.0%)、「交流・教育活動」(46.6%)、「寄付・募金・バザー」(45.6%)、「海産物販売を行う地域のイベント」(43.7%)の回答割合が4割を超える(第1図)。

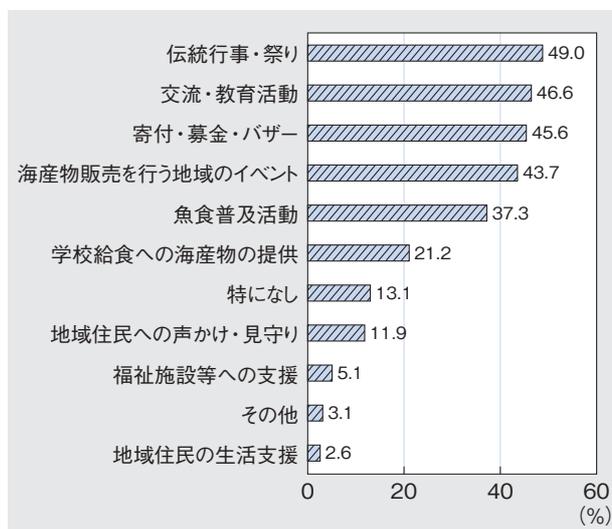
「その他」としては、海岸清掃、町民へのホタテ無料配布、ボランティア団体等の現地での支援(岩手県)、海岸線一帯の監視活動、独居老人を招いた会食会などが挙げられた。

3 活動の実績

地域住民に向けた活動に取り組んだ651組合に対し、当該活動の実績を尋ねた。

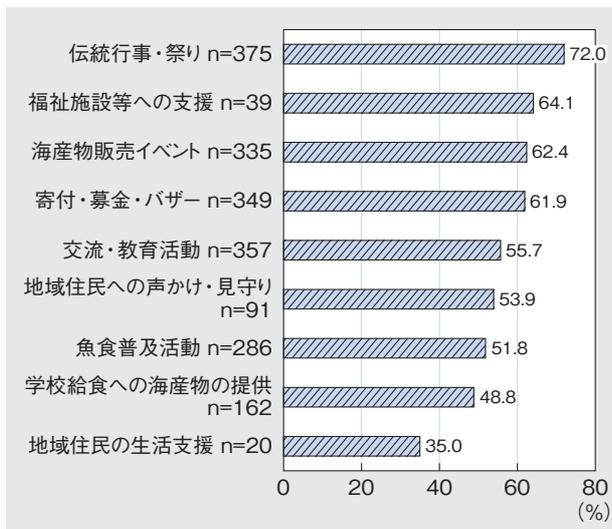
まず、「活動実績が5年以上」のものは、「伝統行事・祭り」が最も高く72.0%である(第2図)。聞き取りでは、えびす祭り、神楽、魚供養など、漁業者の団結の象徴であるとともに

第1図 漁協が取り組んだ活動(N=766、複数回答)



(注) 広域合併漁協については、本店・本所を除き、支店・支所を含む。以下同じ。

第2図 活動実績が5年以上



漁村文化を今に伝えるものが多かった。また、「福祉施設等への支援」「海産物販売イベント」「寄付・募金・バザー」も6割を超える。

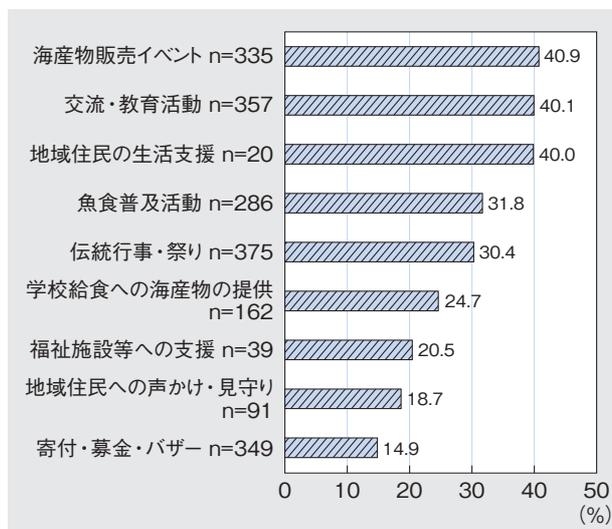
次に、地方公共団体など外部の組織や地域住民から活動継続の要望が強い活動は、「海産物販売イベント」「交流・教育活動」「地域住民の生活支援」が4割を超える(第3図)。ただし、多くの漁協は活動をPRすることは積極的に行っておらず、知られていないがために外部からの評価を得ていない可能性があることには注意されたい。

4 漁協の地域への思い

地域社会における組合の果たすべき役割・使命について自由記入をお願いしたところ、「(地域の消費者へ)安全安心な水産物の供給」という意見が多く集まった。また、地域の基幹産業である漁業の発展が地域社会に貢献す

(注)広域合併漁協とは、宮城県漁業協同組合、秋田県漁業協同組合、山形県漁業協同組合、石川県漁業協同組合、京都府漁業協同組合、鳥取県漁業協同組合、漁業協同組合JFしまね、山口県漁業協同組合、佐賀玄海漁業協同組合、佐賀有明海漁業協同組合、大分県漁業協同組合の11組合である。以下では、支店・支所も1組合として数える。

第3図 外部の組織や地域住民から活動継続の要望が強い



るとの意見も多く寄せられた。

このほか、漁業が盛んな地域は条件不利地域が多いこともあり、「本来組合員の為の組織であっても、小さな集落の中でいずれ全体を手当てしていく存在になるのかと思っています」との記述もあった。実際に離島では、急病人等の搬送や当直による夜間の警備なども行っている漁協がある。

漁協が必ずしも人員や財源が潤沢でないなかでもこうした活動を続けている背景には、組合員のニーズだけでなく、地域社会の一員であるという自覚がある。ただし、経営環境が厳しさを増すなか、継続が困難になる可能性は否定できない。漁業関連の県および全国組織としては、漁協が地域に根差した活動をしていることを正確に把握し、単協に代わり適切に情報発信する、漁協と他の組織が協力し活動を持続するための組織風土の在り方を考えるなどの支援が必要だろう。

<参考文献>

・農林中金総合研究所(2014)『2014年度漁協アンケート調査結果』総研レポート 27基礎研No.3

(たぐち さつき)